



まちの話題

太陽光発電の3基目が始動

「環境にやさしく住みよいまちづくり」を進めている神崎市では、昨年度の市役所本庁南新館、千代田文化会館に引き続き、神埼中央公園体育館に太陽光発電システムを設置しました。



食品関連企業が進出

病院・福祉施設向け給食受託の最大手企業である日清医療食品株式会社（本社・東京都千代田区）が神崎市内で本格稼働を開始する運びとなり、2月28日に市と進出協定を締結しました。



調印式で村田清和社長は、「お客様の信頼と満足を得る心のもった食事サービスの提供という理念のもと、今後も市民の皆さまと様々な広がりを持てるよう頑張っていきたい」と抱負を述べられました。

同社は、神崎町二子地区にあった給食会社の土地・建物を取得、昨年からの仮稼働を開始していましたが、福岡県や長崎県内の事業所から業務を新たに受注することになり、これを受け市内からの6人を含む16人を新規採用し、今後は医療施設向け事業を強化されるとの事です。

体育館の屋根には、太陽光電池パネル392枚が

取り付けられ、年間電気削減見込みは7万2千キロワット、体育館電気使用量の約40%です。総事業費は約5千万円。国の補助金などを活用して設置しました。

体育館入口ロビーには発電システムの表示板が取り付けられ、「現在の発電量」「購入電力量」などを分かりやすく表示しています。



今回の設置で神崎市地球温暖化対策実行計画に掲げるCO2の削減目標値6%（平成18年度比）に対し4.7%（80トン）を削減することに なります。

新たな生活への旅立ち

中学校、296人が旅立ち

3月11日、市内3中学校で卒業式が行われ、3校合わせて296人が義務教育を終え、新生活へ旅立ちました。

166人が卒業を迎えた神崎中学校では、一人ひとりに卒業証書が手渡された後、生徒代表が「自分たちの夢と希望に向かって頑張ることを約束します」と新たな生活へ向けて誓いの言葉を述べました。式終了後、卒業生全員で「旅立ちの日」を合唱し、学舎を後にしました。



小学校は326人が単立ち

3月18日、市内の7小学校で卒業式が行われ、7校合わせて326人が卒業しました。



脊振小学校では、26人が卒業。式では、卒業証書を受け取った後、6年間の思い出を振り返りました。その後、卒業生によるオリジナルの卒業ソング「虹色のアルバム〜OUR BRIGH T FUTURE」を披露しました。

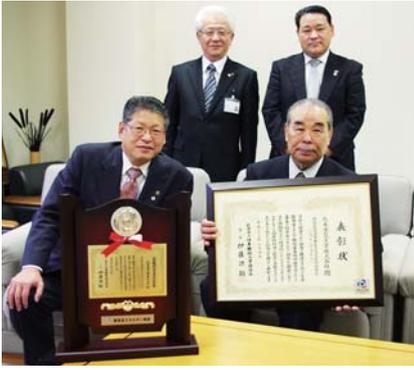
この曲は、1学期から卒業生全員で作詞し、オカリナ奏者の原麻由子さん（脊振町在住）が作曲し、12月に完成しました。脊振小学校では、卒業記念として昨年からの取り組んでおり、歌詞には、学校の思い出や脊振のことが盛り込まれています。卒業生たちは「この地で生まれ、この地で育った仲間とともに、すべてに感謝して、自分らしく輝こう」と歌い、先生や在校生に別れを告げました。

省エネ機器で受賞

平成22年度の優秀省エネルギー機器表彰で日本機械工業連合会会長賞を受賞した神埼町尾崎に本社を置く熊本電気工業（熊本重徳社長）が、2月17日に受賞報告に訪れました。

熊本電気工業は、効率よく照度を得ることができる反射笠「シャインブライト」を開発。県のトライアル発注を通じて全国に広がりました。シャインブライトを使用することにより照明効率を上げることができ、大幅な省エネ、コストダウンを実現できることが評価され、この度の受賞となりました。

受賞した熊本電気工業の熊本社長は、「佐賀で照明と言ったら熊電というような商品を作るのが夢。雇用創出などで市に貢献できれば」と話されています。



照明機器2基を寄贈

今回の受賞を記念して熊本電気工業からシャインブライト投光器2基が市に寄贈されました。寄贈された照明は、神埼市役所本庁舎西側壁面上部に設置しました。櫛田宮北側の忠霊塔前広場で行われる消防団活動やイベント時に活用していきます。ありがとうございました。



平成22年度統計功績者表彰

長年統計調査に携わり、統計行政の推進に貢献された川崎輝代さん（千代田町）に経済産業省から感謝状が授与されました。



夢実現に向け努力 サガン選手と一緒プレー

2月24日、サガン鳥栖サッカー教室が、仁比山小学校で行われました。

この教室は、夢を持ち実現に向け努力することの大切さをプロスポーツ選手から児童に伝えて欲しいという学校の思いにサガン鳥栖側が応え、神埼地区で初めて実現しました。

当日は、ゴールキーパーの赤星拓選手とコーチ2人が訪れ、

マイスターが直接指導

高度に熟練した技術者に与えられる佐賀マイスターによる特別講習会が、2月8日、脊振中学校で行われました。

今回、マイスターとして指導したのは、西洋料理人の細井和芳さん。細井さんは、西洋料理人でつくる全日本日本厨土協会西日本地方本部会長で平成12年に佐賀マイスターに認定され、各地で指導されています。

授業では1年生17人が、細井さんが考案した脊振産シイタケを使ったハンバーグや神埼そうめんのミネストローネ（イタリヤの野菜スープ）など4品を食材の切り方、火の通し方など直接指導を受けながら調理しました。

授業の後は全員で試食。料理



5、6年生88人を前にサッカー選手になったきっかけや辛かった時に力になったことなどを話しました。また、「仲間を大切に自分のできることをしっかりとやって夢に近づいてください」とメッセージを送りました。



の感想は「とても美味しい」と好評でした。

細井さんは「共食で食事のマネーや楽しさ、食べ物への感謝の気持ちも分かっています。家庭やみんなで食事をする共食を大切にしてほしい」と話されています。

九州大会で銀賞

2月28日、千代田西部小学校のマーチングバンドが九州大会の銀賞受賞報告に訪れました。

千代田西部小学校マーチングバンドは、12月に行われた県予選会で金賞を受賞。2月12日に長崎県で行われた第36回九州アンサンブルコンテストに県代表として出場し、銀賞を受賞しました。

受賞報告には、マーチングバンドを代表して6年生4人が訪れ、松本市長に「銀賞だったけど、ベストを尽くして良かったです。これからも音楽を続けていきます」と報告しました。



県内一周駅伝で力走

2月18日から20日までの3日間、第51回郡市対抗県内一周駅伝大会が行われました。

大会は、基山町役場から佐賀新聞社までの全33区間270.2kmを3日間かけて行われ、沿道からたくさんの方の応援を受けながら、選手たちはタスキをつなぐよう力強くアスファルトを踏みしめ力走していました。神崎・吉野ヶ里チームは、総合8位の成績となりましたが、エースの平敏治さん(神崎町)は、6年連続となる優秀選手賞を獲得されました。



新しいスポーツに挑戦

2月27日、神崎市レクリエーション大会と神崎市スポーツ少年団交流大会が神崎中央公園体育館で行われ、市内の子どもからお年寄りまで約140人が参加しました。

今回は、フライングディスクでのを狙う「ディスクゲッター」など、年齢や体力に関係なく、簡単なルールで楽しめる11種類のニュースポーツが会場内に勢ぞろいしました。

初めて体験するスポーツが多いとあって、参加者の皆さんは、楽しく体を動かされ、大会は大いに盛り上がりました。



無病息災願い水かけ

千代田町の大島地区に約250年前から伝わる水かけ祭が2月13日に行われました。



水かけ祭は、五穀豊穡や無病息災を願い、地域の若者たちがお互いに水を掛け合い身を清める伝統行事です。この祭の1ヶ月後に、福岡県の英彦山まで参拝するのがしきたりとなっています。

当日の夕暮れ時、地区内の3班から締め込み姿の男たち15人ほどが集まり、二手に分かれ、クリークの水を一斉に掛け合いました。寒さに負けず水を掛けあう姿に、見物人からは拍手が送られていました。

有料広告

有料広告

和田記念病院 (内科・消化器内科・通所介護)

佐賀県神崎市神崎町尾崎 3780 ☎0952-52-5521 FAX 0952-53-5567

介護老人保健施設うぶすな (入所・短期入所・通所リハビリテーション)

うぶすな 介護サービス

佐賀県神崎市神崎町永歌 1021 ☎0952-52-8990 FAX 0952-52-3290

和田医院 (内科・胃腸科内科・小児科)

佐賀県神崎市神崎町神崎 293 番地 ☎0952-52-2021 FAX 0952-53-3993

ごんどう耳鼻咽喉科 (耳鼻咽喉科・アレルギー科)

佐賀県神崎市神崎町田道ヶ里 2226-1 ☎0952-55-7001 FAX 0952-55-7002

医療法人

久和会

理事長 和田 達郎

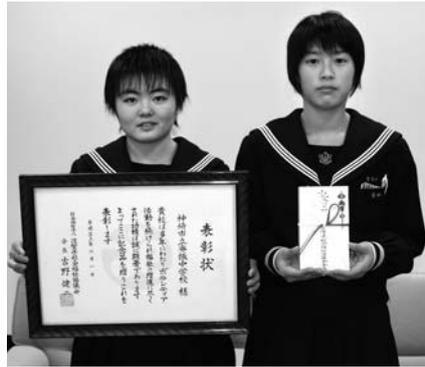
ボランティア活動で表彰

ボランティア活動で表彰を受けた千代田東部小学校（写真右）と脊振中学校（同左）の代表が、2月16日、市長に受賞報告に訪れました。

千代田東部小学校では、あいさつ運動やボランティア活動に取り組み、特に、昨年1年間で380キのアルミ缶を回収し、その益金を下村湖人生家に寄付したことが評価され、2月4日に平成22年度善行児童・生徒表彰で県教育長賞を受賞しました。

脊振中学校では、脊振山ゴミ清掃やそよかぜ荘訪問など永年にわたるボランティア活動に対して2月1日に県社会福祉協議会会長賞を受賞しました。

この2校の受賞に松本市長は「こんなにうれしいことはない。これからも続けて下さい」と激励しました。



昔ながらの木製の遊具



脊振町の高取山公園に木を使った遊具「大五郎号」や「レーシングカー」がお目見えしました。これは、高取山の職員が製作したもので、他にも竹で作ったカップやカエル、竹トンボ、花器などが展示されています。

ぜひご家族でお出かけください。

◎問い合わせ先
高取山公園 51-9020

義援金詐欺にご注意ください！ 公的機関が個別に訪問し、寄付を求めるとはありません。信頼できる所に、しっかり確認してから寄付をお願いします。

コミュニティ助成事業が完了

平成22年度のコミュニティ助成事業で採択を受けている4団体のうち、協和町自治会で屋外放送施設整備（一般コミュニティ助成事業）が完了しました。



これらの事業は、(財)自治総合センターが宝くじの普及広報事業費として受け入れられる受託事業収入を財源として、コミュニティ活動の助成を行うことにより、コミュニティの健全な発展を図るとともに宝くじの普及広報事業を行うことを目的に実施されています。



宝くじは、広く社会に役立てられています。

東北地方太平洋沖地震 市長からの支援広がる

神崎市では、3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の被災者を支援するため、市役所や各総合支所で救済物資や義援金を受け付けており、企業や団体、個人から多くの善意が寄せられました。



また、義援金については、4万3,923円を県の共同募金会を通じて被災地へ送りました。今後も引き続き受け付けを行いますので、ご協力ください。なお、救済物資については、被災地の要望などにより変更や取りやめる場合がありますので、持ち込む前に事前に電話などでお問い合わせください。

◎問い合わせ先

神崎市役所 総務課

37-0100

千代田総合支所 総務企画課

44-2111

脊振総合支所 総務企画課

59-2111

神埼総合庁舎(神埼土木事務所)

52-3187

有料広告

西九州総合法律事務所



要電話予約

0954-27-8056

受付/ (月~金) 9:00~12:00 13:00~18:00
佐賀県武雄市武雄町大字武雄5650-26

任意整理・過払金返還請求!

消費者金融等と約10年以上の取引がある方
消費者金融等の借金を完済した方は



西九州総合法律事務所

佐賀県弁護士会所属

弁護士 福田 大志

相談無料

秘密厳守

完済した方は自己負担金ゼロ!

取り戻した過払金の中から成功報酬をいただくのみです。詳しくはお電話、またはブログをご覧ください。

<http://fukuda-hiroshi.seesaa.net/>